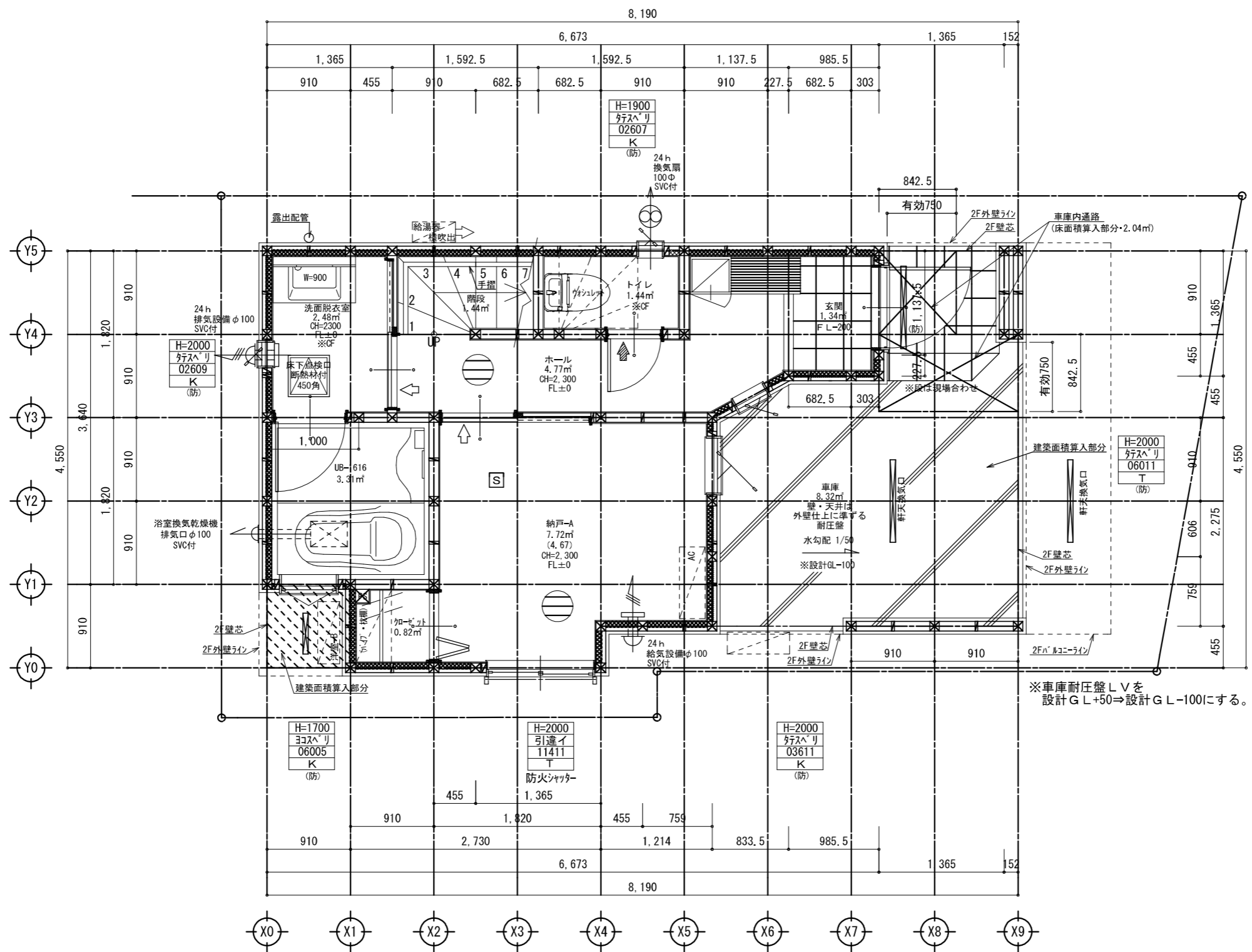


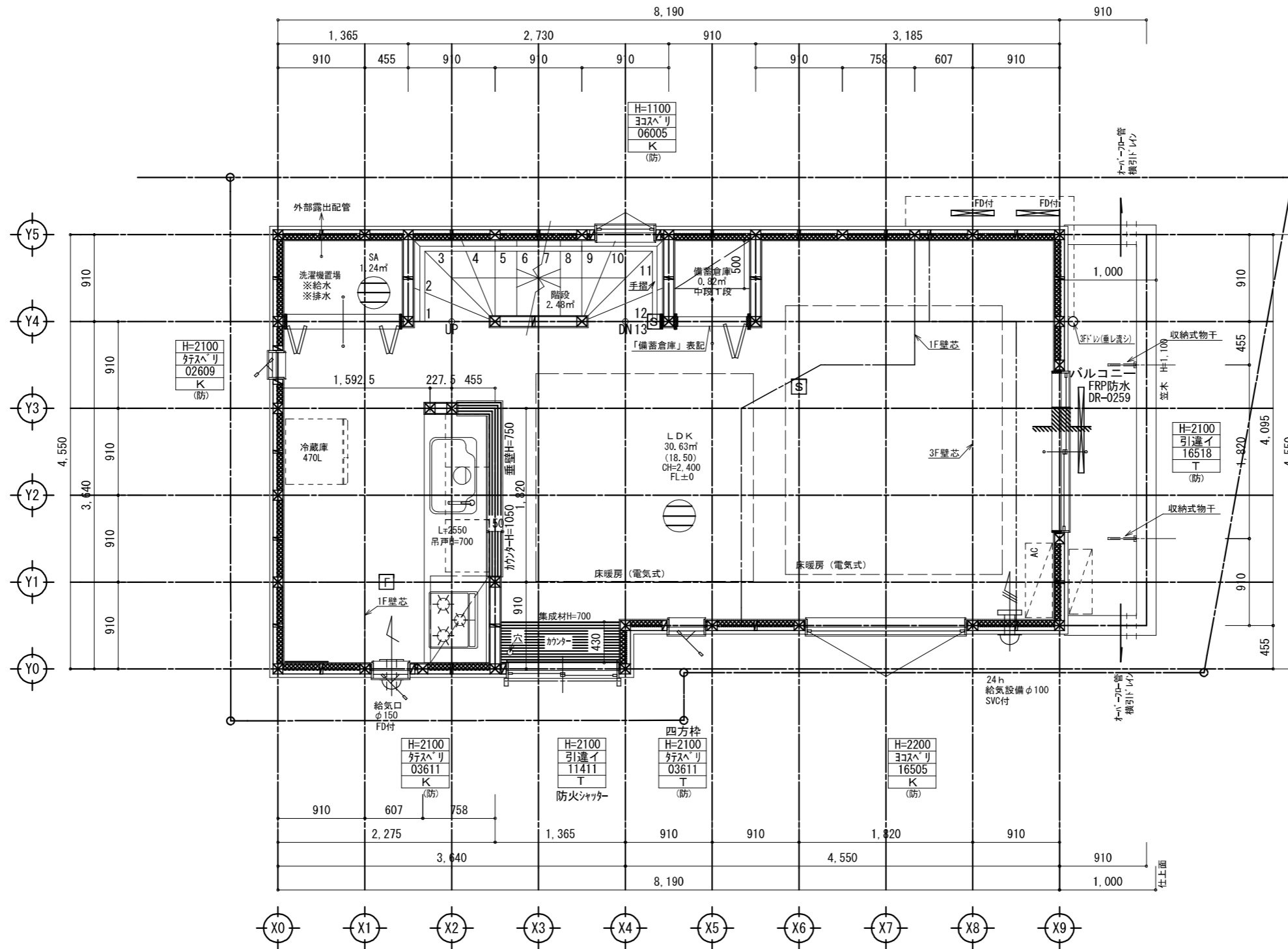
※サッシは全てLow-eガラスとする  
 ※耐力壁は構造図に準ずる  
 準耐火構造  
 FLAT35 S-B仕様



※車庫耐圧盤LVを設計GL+50⇒設計GL-100にする。

MEMO 注:基礎換気口は全て土台パッキン工法とする。 注:外壁パネル ノボパン9m/m大壁壁納まり	軸組工法 (充填断熱)	DATE	PROJECT TITLE	SHEET NO
	瑕疵担保責任保険 (JIO)	DATE	DRAWING TITLE	
		2020/10/02	南区大岡1丁目 A区画 新築工事 1階平面詳細図	5
			SCALE S=1/50	

※サッシは全てLow-eガラスとする  
 ※耐力壁は構造図に準ずる  
 準耐火構造  
 FLAT35 S-B仕様



火気使用室の必要換気量  
 換気量計算(令第20条の3に定める換気設備)  
 ガスコンロ熱負荷(ガス消費量): 全点火時 9.07kW  
 レンジフード排気量: 590m³/h  
 V: 有効換気量(m³/h)  
 K: 理論排気量(m³) 都市ガス0.93(m³/kWh)  
 Q: 燃焼器具の燃料消費量(kW) ガスコンロ9.07(kW)  
 $V=30 \times 0.93 \times 9.07=253.05(m³/h) < 風量: 590(m³/h) \dots OK$

MEMO  
 注: 基礎換気口は全て土台バックシ工法とする。  
 注: 外壁パネル ノボパン9m/㎡大壁壁納まり

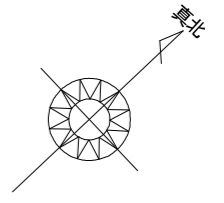
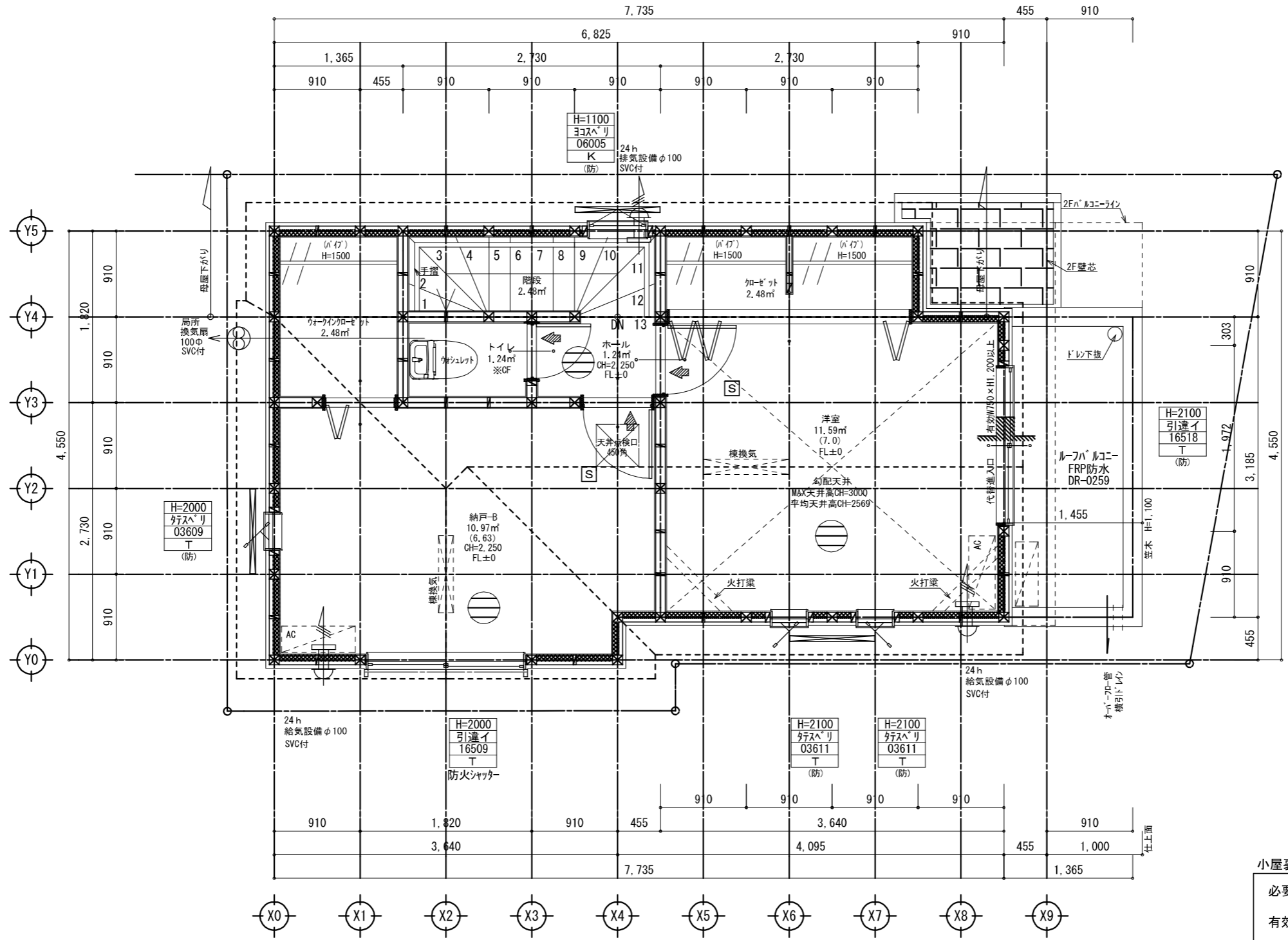
軸組工法 (充填断熱)  
 瑕疵担保責任保険 (JIO)

DATE  
 2020/10/02

PROJECT TITLE  
 南区大岡1丁目 A区画 新築工事  
 DRAWING TITLE  
 2階平面詳細図  
 SCALE  
 S=1/50

SHEET NO  
 6

※サッシは全てLow-eガラスとする  
 ※耐力壁は構造図に準ずる  
 準耐火構造  
 FLAT35 S-B仕様



小屋裏換気計算

必要吸気量	$32.50\text{m}^2 \times 1/900 = 0.0362\text{m}^3$ (3F天井面積)
有効吸気量	$0.0148\text{m}^2/\text{h} \times 3\text{ヶ所} = 0.0444\text{m}^3$
軒裏換気口 1ヶ所当たりの有効換気面積 0.0148㎡	
必要換気量	$32.50\text{m}^2 \times 1/1600 = 0.0204\text{m}^3$ (2F天井面積)
有効換気量	$0.0170\text{m}^2/\text{h} \times 2\text{ヶ所} = 0.0340\text{m}^3$
棟換気	L=900mm (1P当たりの有効換気量 0.0170㎡/h)

MEMO 注:基礎換気口は全て土台パッキン工法とする。 注:外壁パネル ノボパン9m/m大壁壁納まり	軸組工法 (充填断熱)	DATE	PROJECT TITLE	SHEET NO
	瑕疵担保責任保険 (JIO)	DATE	DRAWING TITLE	
		2020/10/02	南区大岡1丁目 A区画 新築工事 3階平面詳細図	7
			SCALE S=1/50	